

<司令官ケネス・メイナー大佐の2020年5月17日のビデオメッセージ>

先週わたしの孫が23歳の誕生日を迎えました。彼には運転を教えた思い出があります。三つの注意事項を彼に教えました。第一は、急がず、焦らず、ゆっくり運転すること。第二は、アクセルやブレーキを急に踏み込まずに、なめらかに運転すること。第三は、目をまっすぐ前に向けて運転することです。運転していて左側ばかり見ていたら、車は自然に左に曲がって行きます。聖書は、何にわたしたちの目を向けるべきか、はっきり教えています。なぜなら、目が向くところに、心が向って行くからです。いま毎日、新型コロナウイルス感染症の発症者、入院患者、死亡者の数字に世界中の目が向けられています。そればかり見ていたら、心は失望と落胆に向かうでしょう。マタイ 14:29 を読むと、ペトロが信仰をもって舟から踏み出し、嵐に荒れ狂う水の上を歩いた記事があります。彼が水の上を歩くことができたのは、イエス・キリストに目を向けていたからです。ペトロは、キリストから目をそらした瞬間、水に沈んでしまいました。わたしたちは、自分の目をキリストに向け続けるよう決断する必要があります。ヘブライ 12:2 に「信仰の創始者また完成者であるイエスを見つめながら。このイエスは、ご自身の前にある喜びを捨て、恥をもいとわないうで十字架の死を耐え忍び、神の玉座の右にお座りになったのです」とあります。わたしたちは、目をイエス様に向けるなら、自分の置かれた状況をイエス様の目線で見ることができるようになります。イエス様に目をとめるなら、愛と癒しと平和が、わたしたちの心に染み透って来ます。そして、力を頂くことができます。